



議員活動10年表彰!

南九州市議会だより



丸 75
vol.

令和8年8月5日

議会だよりの愛称を市の花である「ひまわり」にして、地域の特産品でロゴを作成しました。

【目次】

令和8年度6月補正予算	P2	一般質問	P6
請願・陳情・発議	P4	市民と語る会等	P10
審議結果	P5		

議会を傍聴してみませんか!? 〇〇

手続き簡単!本館2階で“住所・氏名”を書くだけ
ライブ中継は市ホームページまたは各支所ロビーでご覧いただけます。

次の議会は

8月24日
(月)

開会予定

8月24日	本会議(開会)	補正予算等質疑・委員会付託
28日	常任委員会	補正予算等審査
31日	常任委員会	補正予算等審査
9月 2日	本会議	一般質問
3日	本会議	一般質問
4日	本会議	一般質問
11日	本会議(閉会)	補正予算等採決

議会の録画中継



スマホで
確認!

市ホームページよりスマホ・パソコンで
視聴できます。※ただし、議会当日の7日
後くらいからの配信となります。

令和8年第3回南九州市議会定例会

会 期	16日間	議 案	15件	承 認	3件
開会日	6月11日	発 委	2 件	報 告	4 件
閉会日	6月26日	発 議	2 件	請 願	2 件
一般質問	14名	同 意	19件	陳 情	2 件

令和8年度6月補正予算

一般会計補正額 1億3,123万円
補正後予算総額 256億5,923万円



株式会社誠福園（川辺町下山田）

総務常任委員会審査分

総務費

企業立地推進事業費

228.1万円

企業立地促進補助金の交付に要する経費。

～委員から～

Q 補助対象事業者と詳細は。
A お茶の加工をしている株式会社誠福園が、今回従業員5名の新規雇用という要件を満たしたことから、補助金の交付対象となった。



西領娃駅

ふるさとミライカレッジ モデル実証事業費

535万円

J R 指宿枕崎線の西領娃駅などを起点として大学生等のフィールドワーク等を受け入れて実施する国の補助事業に要する経費。

～委員から～

Q 連携する大学等はどこか。また目標やKPIの設定をしているか。
A 相模女子大学、龍谷大学、呉工業高等専門学校と連携し、KPIはSNSによる情報発信で登録者数200人を設定している。
Q 西領娃駅窓口カウンター改修業務委託の内容は。
A 地域産品を一次産業の生産に留まらず6次化した製品開発に取組み、付加価値を高めることと、地域の賑わいの場所にするため、駅構内に6次化した製品の販売コーナーを設置するもの。



シロアリによる被害状況



えい中央温泉センター

文教厚生常任委員会審査分

民生費

温泉センター管理費

194万円

えい中央温泉センター揚泉ポンプ取替修繕及びシロアリ駆除に要する経費。

～委員から～

Q 揚泉ポンプの修理期間は。
A ポンプ取替のみの作業であるため1日で終わる見込みである。



知覧保健センター

衛生費 こども家庭センター開設 準備費

368万円

知覧保健センター内に設置を予定しているこども家庭センターの開設に要する経費。

委員会から

Q 購入予定の備品は。

A 高機能の大型モニター、職員用PCのディスプレイ、相談室の椅子とテーブル、ワークブース等を購入予定である。

産業建設常任委員会審査分

農林水産業費

鳥獣被害対策実践事業

(国庫)費

23万円

鳥獣被害防止施設整備事業の実施要望に伴う経費。

委員会から

Q 国の事業で設置する電気柵の補助は、全額補助か、一部補助か。

A 全額補助となる見込みである。

有害鳥獣等駆除事業費

87万円

鳥獣被害防止対策事業（市単）補助金について、5月中旬で年間上限を超える要望があり、秋の収穫前まで需要が見込まれることに伴い、不足見込額を増額するもの。

委員会からの要望

鳥獣被害対策実践事業（国庫）費の補助金申請を地域で集団化して取組めるよう指導や推進をしていただきたい。

また、有害鳥獣等駆除事業費は、申請から購入まで時間を要するため、補助金申請の手続きの簡素化と迅速な対応を求める。



【同意第1～19号】南九州市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて

任期：令和8年7月20日～令和11年7月19日

氏名	住所	氏名	住所	氏名	住所	氏名	住所
樋渡 洋男	額娃町郡	松永 克生	額娃町別府	西野 直樹	知覧町永里	下之門信洋	川辺町宮
本木下裕一	額娃町牧之内	池田 慎	額娃町上別府	東垂水勝秀	知覧町西元	大坪 幸博	川辺町両添
雪丸 堅	額娃町牧之内	栢川 明子	知覧町郡	大隣 初美	知覧町塩屋	山下信一郎	川辺町平山
高江 京子	額娃町御領	桑代 純一	知覧町郡	泊 啓一郎	川辺町上山田	瀧山 貴文	川辺町清水
吉崎 久男	額娃町別府	宮原 俊郎	知覧町郡	有藺 篤男	川辺町平山		

同意

請 願

請願第1号 結果 採択

不登校児童生徒の学校外の学び・居場所を支える民間施設等への支援制度創設を求める請願

請願者

- ・ビーンズポケット初等中等部 代 表 東 慎一郎
- ・特定非営利活動法人 ハレルバリンドウ 理事長 小牧 幸平

紹介議員

日置 友幸
川畑 実道

【賛成討論】学校内の支援では届きにくい児童生徒に対して、学校、家庭、民間施設、地域、様々な関わり合いの中で連携して、これらを支援することにより、子どもの教育機会の保障がなされる。

請願第2号 結果 不採択

日本政府に核兵器禁止条約への参加・調印・批准を求める請願書

請願者

- ・新日本婦人の会なんさつ支部 芝原 敦子
- ・かごしま教職員連帯する会 大倉野 博美
- ・全日本年金者組合南九州市支部 芝原 仁

紹介議員 内園 知恵子

【反対討論】政治、経済、情報、文化、防衛の力を強化し、国の総合力を上げていく必要がある。核保有反対を唱えるだけでは安全保障は守れない。核兵器保有国と非保有国との双方が加盟する核兵器不拡散防止条約（NPT）を通じて、唯一の戦争被爆国として双方の橋渡し役となり、核軍縮を前に進めようとしていることから反対。

【賛成討論】核兵器は悪魔の道具だ。二度と過ちを繰り返さないために、世界から核兵器をなくすことを訴えて賛成。

陳 情

陳情第2号

ゆたかな学びの実現・教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度の負担率の引上げをはかるための、2027年度政府予算に係る意見書採択を求める陳情書

陳情者 西 真知子

陳情事項1 結果 採択

豊かな学びの実現、教職員定数改善を推進すること。

陳情事項2 結果 採択

特別支援学級の子どもを交流学級でも在籍児童生徒数としてカウントすること。

【反対討論】二重カウントになることで混乱を招く。

【賛成討論】教育現場の負担軽減、ひいては交流学习の寄与、特別支援学級の子どもたちの学習環境の改善につながる。

陳情事項3 結果 採択

義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げること。

陳情第3号

イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和的解決を求め現況下での品不足や物価高騰など市民生活の救済を求める陳情書

陳情者 住みよい南九州市を考える会 大倉野 由美子

陳情事項1 結果 採択

国に対して、米国及びイスラエル、イランに対しての軍事行動の即時停止と対話と外交による平和的解決を求めること。

陳情事項2 結果 不採択

地域経済活動への支援策をはじめ、品不足や物価高騰による国民生活への影響緩和策を国・県に求めると同時に市独自の緊急策の実施を求めること。

【賛成討論】市民生活を守るために、地域経済活動への支援策、多大な影響緩和策を国や県に求め、市独自の緊急支援策を実施することを強く求めて賛成。

発 議

発議第2号 結果 否決

新型コロナワクチン接種後の健康状態の追跡調査の開示及びmRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業の中止を求める意見書の提出について

提出者 しい 千恵

賛成者 西山 英一

【反対討論】接種は本人の同意が前提であり、打ちたい人、必要な人の接種機会を奪わない権利は守られるべきである。

【賛成討論】世間の声は割れており、国民の不安は払拭されていない。一度立ち止まることを本市でも推進したい。

賛否のあった議案等の審議結果

上程議案・結果 (賛成：○ 反対：●)	議決結果	しい千恵	角貞己	村方直己	西山英一	上赤秀人	取達博文	日置友幸	大倉野忠浩	川畑実道	鮫島信行	内園知恵子	蔵元慎一	山下つきみ	菊永忠行	吉永賢三	今吉賢二	米満孝二	加治佐民生	
専決処分の承認を求めることについて（南九州市税条例等の一部を改正する条例の制定について）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	○	—
南九州市温泉センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	—	○	—
新型コロナワクチン接種後の健康状態の追跡調査の開示及び mRNA ワクチン(レプリコンワクチンを含む) 接種事業の中止を求める意見書	否決	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	—	
日本政府に核兵器禁止条約への参加・調印・批准を求める請願書	不採択	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	—	●	—	
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度の負担率の引上げをはかるための、2027 年度政府予算に係る意見書採択を求める陳情書 陳情事項 2	採択	○	●	●	○	○	●	○	○	●	●	○	○	○	●	●	—	●	○	
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度の負担率の引上げをはかるための、2027 年度政府予算に係る意見書の提出について	原案可決	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	●	●	●	—	○	—	
イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和的解決を求め現況下での品不足や物価高騰など市民生活の救済を求める陳情書 陳情事項 1	採択	●	○	●	○	○	○	●	○	●	○	○	●	○	○	○	—	○	—	
イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和的解決を求め現況下での品不足や物価高騰など市民生活の救済を求める陳情書 陳情事項 2	不採択	●	○	●	●	●	●	○	●	●	○	●	●	●	●	●	—	●	—	
イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和的解決を求める意見書の提出について	原案可決	●	○	●	○	○	○	●	○	●	○	○	●	○	○	○	—	○	—	

※議事進行を行う加治佐議長は賛否同数の場合のみ「議長採決」として賛否表明

全会一致の審議結果

件名	議決結果	件名	議決結果
専決処分の承認を求めることについて（令和 7 年度南九州市一般会計補正予算（第 12 号））	承認	令和 8 年度南九州市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
専決処分の承認を求めることについて（令和 7 年度南九州市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 6 号））	承認	令和 8 年度南九州市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
特別委員会の名称の変更について	原案可決	令和 8 年度南九州市水道事業会計補正予算（第 1 号）	原案可決
南九州市農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて（同意第 1 号～同意第 19 号）	同意	令和 8 年度南九州市公共下水道事業会計補正予算（第 1 号）	原案可決
南九州市消防団消防ポンプ自動車（CD-I 型）購入に係る物品売買契約の締結について	可決	令和 8 年度南九州市農業集落排水事業会計補正予算（第 1 号）	原案可決
財産の取得について	可決	不登校児童生徒の学校外の学び・居場所を支える民間施設等への支援制度創設を求める請願	採択
南九州市条例の読点の表記を改める条例の制定について	原案可決	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度の負担率の引上げをはかるための、2027 年度政府予算に係る意見書採択を求める陳情書 陳情事項 1	採択
南九州市行政改革推進委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度の負担率の引上げをはかるための、2027 年度政府予算に係る意見書採択を求める陳情書 陳情事項 3	採択
南九州市国民健康保険高額療養資金貸付基金条例を廃止する条例の制定について	原案可決	令和 8 年度南九州市一般会計補正予算（第 2 号）	原案可決
南九州市子ども医療費給付条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決		
南九州市伝統的建造物群保存地区保存条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決		
令和 8 年度南九州市一般会計補正予算（第 1 号）	原案可決		

Q

地域の防災対応力に対する
見解は

A

市民の生命と財産を守るため、実効性のある防災体制の強化に取組む



鯨島 信行

Q 近年、線状降水帯による豪雨災害及び大規模地震が頻発・甚大化しているため、防災体制の重要性が増していると感じるが、少子高齢化が進み地域の「防災対応力」の低下が懸念される。市の防災体制も含め見解を問う。

A 地区住民、消防団、関係機関等が連携する「共助」の体制づくりが極めて重要であると考えており、高齢化や要支援者への対応強化が図られるよう、平時から地域で顔の見える関係づくりを進め防災意識の醸成と地域コミュニティの維持・活性化に努めている。

今後も、国や県と連携を図り



大谷川氾濫前（上）、氾濫後（下）

つつ、デジタル技術の活用や防災資機材の整備、人材育成を進め、市民の生命と財産を守るため、実効性のある防災体制の強化に取組む。

Q

生活保護費の追加給付の進捗は

A

対象者への追加給付を順次実施する



内園 知恵子

Q 平成25年から実施した生活扶助基準改定に関し、昨年6月に最高裁判所が違法と判断したことを踏まえ、国は追加給付を順次開始するとした。本市の進捗状況は。

A 国及び県からの通知・事務連絡に基づき、対象者の確認作業や給付事務の準備を進めており、国の示すスケジュールどおりに対応していく。

Q 追加給付の時期、対象者数、平均的な額は。

A 時期は8月以降。対象者は162人。平均的な額は6万2千円である。

Q 追加給付の方法で、現在生活保護を受けている方と過

最高裁判決を踏まえた
保護費追加給付相談センター

厚生労働省委託事業

0120-179-445

受付時間
平日 9:00~17:00

8~10月は
土日祝も受付



去に生活保護を受けていた方との違いがあるか。

A 現在受給中の方は、申請不要で、過去に生活保護を受給していた方や転出された方は申請が必要である。

市民の声を
行政に問う

一般質問 Q&A

6月議会 / 14人が登壇（名前の記載は登壇順）

6月17日 水

- | | |
|----------|---|
| 1: 鯨島 信行 | ①防災対策 |
| 2: 菊永 忠行 | ①開校記念碑 ②教職員住宅 |
| 3: 内園知恵子 | ①放課後・週末における子どもの健全育成
②新庁舎建設 ③生活保護費の追加給付 |
| 4: 角 貞己 | ①自治会長委託料と愛護活動の支援内容
②市道の危機管理 ③災害対策
④市報配布の「選択制」導入
⑤「スモールスタート型公文書館」の設置
⑥ひまわりバスとチョイソコを繋ぐ真の交通網構築
⑦子どもたちの未来を想う「(仮称) 学校再編ロードマップ」の提示 |
| 5: 上赤 秀人 | ①市職員の働きやすい環境づくり ②安全な農業使用
③市道に干渉する立木等の対応 |

6月18日 木

- | | |
|-----------|--|
| 6: しい 千恵 | ①知覧平和公園周辺の整備 ②新庁舎開庁
③市制施行 20 周年に向けた計画 |
| 7: 大倉野忠浩 | ①農業振興ビジョンの策定と今後の農業政策 |
| 8: 西山 英一 | ①観光農業開発研修センター
②「南の食糧供給基地」である本市の農業の今後
③有害鳥獣被害対策 |
| 9: 吉永 賢三 | ①消防団組織再編等 ②デジタル技術を活用した地域づくり |
| 10: 山下つきみ | ①観光地の環境整備
②南九州市公共施設適正配置計画の進捗状況 |

6月19日 金

- | | |
|-----------|---|
| 11: 蔵元 慎一 | ①商店街街路灯 |
| 12: 取達 博文 | ①ひきこもり支援事業への支援
②知覧平和公園の多目的球場への照明設置 ③防犯対策 |
| 13: 日置 友幸 | ①危険空き家対策 ②各種委員の待遇
③高齢者補聴器購入費補助金 |
| 14: 村方 直己 | ①自治体の生成 AI 活用 |

- ・議会会議録は地区公民館・市立図書館・南九州市ホームページから見るができます！
- ・動画視聴のための QR コードを掲載しています。スマートフォンなどでご覧いただけます！

スマホで
確認！



Q

開校記念碑を移設する考えはないか

A

整備、移転等の要望があれば検討していく



菊永 忠行

Q 旧二松中学校の開校記念碑が建立されている場所は現在、雑木や竹等が繁茂しているが、整備、若しくは移転ができないか。

A 旧二松中学校は、松山区と松ヶ浦地区の生徒が通学していた学校であり、昭和22年の開校に当たって建てられた記念碑は、現在も当時のまま、農村公園西側の二松台に建立されている。

今後、両地区の総意として整備・移転等の要望があれば検討していく。



旧二松中学校の開校記念碑の現況

Q 市道等に接する私有地からの干渉する立木等への対応は

A まずは、所有者に伐採等の適切な管理を依頼するが、緊急の場合などは、市が伐採することもある



上赤 秀人

Q 市道等に接する山林への植林指導は。

A ①所有者に切除を催促したが相当の期間内に対応されない場合
②所有者が不明の場合
③台風災害などの急迫の危険が生じるおそれがある場合

Q 市道等に接する山林への植林指導は。

A 市道等に接する山林への植林指導は、

Q 道路法では、道路に接する土地所有者又は管理者に維持管理責任がある。

A 民法が改正されたが、従来からの所有者対応を原則としつつも、次の場合は道路管理者として、必要な範囲で伐採等を行うことができるようになったものと認識している。



市道山脇伊瀬知線 伊瀬知橋（2級河川高取川）

Q 森林法では定められていないが、将来の成木を考慮し、道路の通行や安全管理に影響がないように周知を図る。

Q 自治会長委託料は早急な増額が必要ではないか

A 委託料の増額に向けて前向きに検討する



角 貞己

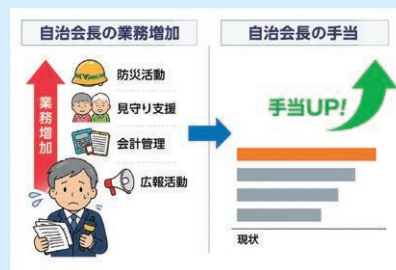
Q 自治会長委託料は、ここ数年据え置かれたままだが、最後に改定されたのはいつか。

A 15年ほど改定されていない。据え置かれた理由は、委託内容に大きな変更がなかったことが主な要因である。

Q 物価高騰が続く中、早急な増額が必要ではないか。

A 昨今の物価高騰等の状況を鑑み、増額に向けて前向きに検討する。現時点では、具体的な金額は未定であるが来年度予算に反映させることを前提に調整を行っている。

Q 地域を支える人への投資



Q 地域リーダーとして自治会長の処遇改善や地域を支えてくださっている方々の負担軽減に努めていく。

Q 市の名称を「知覧市」に変更する考えはないか

A 「南九州市」が親しまれ、認知度が向上するよう取組みを進めていく



しい 千恵

Q 知覧の由来に、台地と草原と海を抱えた場所を意味する「ちらみ」説がある。市の名称を「知覧市」に変更した方が認知度も経済効果も良いとの市民の声を聞く。市制施行20周年を機に本市の歴史と発展を踏まえ、市の名称変更をする考えはないか。

A 「南九州市」の名称に誇りや郷土愛を感じている市民も多くいる。ブランディングを推進し、継続することでブランド力や認知度を向上させることが重要であると考えている。

Q 丹波篠山市は、市名変更で経済効果が52億円という調査が出て、市制20周年を機に市



名変更した。地名は先人の思いを伝える文化遺産である。土地の情緒こそ街づくり、地域おこしの原動力になる。

Q 農業振興ビジョンの策定と今後の農業政策は

A 総合計画や地域計画を策定していることから、現時点で策定の必要はない



大倉野 忠浩

Q 農業の目指す将来像や数値を明確化する必要があると考える。本市の農業振興ビジョン策定の必要性は。

A 総合計画の基本方針において方向性を明示しており、各般の施策を通じて農業振興を図っている。

Q また、市内35地域で地域計画を策定し、地域ごとの農業の発展目標や施策の方向性を具体的に示している。

A 農業を取り巻く現状は厳しいと考えるが、今後の具体策や解決策を示せ。

Q 人材確保の面では、アグリサポートセンターを中心に新規就農者や担い手の確保・育



成に取組んでいる。併せて、総合計画で掲げる地域農業の方針や、国・県の施策と連携し、地域の実情に即した農業振興に努める。

Q 消防団組織再編等の今後の計画は



吉永 賢三



A 持続可能な消防団体制を構築する

Q 地域によって消防団員の成り手がいない状況もある。組織再編等の進捗状況と今後の計画は。

A 南九州市消防団再編計画を策定し、地域の実情に応じた再編を進めている。令和9年度は、頤娃方面隊の石垣・水成川・大川・松原の4分団が統合し、活動開始予定であり、知覧・川辺の方面隊でも協議を進めている。

Q 進捗状況は。

A 川辺方面隊は大丸分団と勝目分団が検討している。知覧方面隊は知覧中央分団と手蓑分団が協議を継続中で、他の分団も協議している。



Q 地域の担い手不足、人材育成の課題をどのように捉えているか。また対策は。

A 機能別消防団員制度の活用や女性消防団員の加入対策に取り組みながら持続可能な体制を構築する。

Q 電気柵に係る経費補助を年度内に追加申請できるようにする考えはないか



西山 英一



A 多くの方に制度が行き渡るように実施年度内の申請は、1回としたい

Q 電気柵やワイヤーメッシュといった従来の対策だけでは限界があるとも聞いている。今後、ICTを活用した捕獲檻の設置、新たな試みや、技術の導入をする考えはないか。

A ドローンやGPSの試験的な活用は、作業の省力化や効率化を図るものであると認識している。

被害対策の基本は、個体群管理・侵入防止対策・生息環境管理の3本柱であり、地域ぐるみでの対策が重要であることから、基本対策とスマート技術との組合せを踏まえ、総合的な対策を進めていく。



有害鳥獣被害の拡大が見られる。被害を抑えるためにも新しい取り組みなども視野に入れた対応を望む。

Q 商店街街路灯に維持管理支援をする考えは



蔵元 慎一



A 新たな支援制度には慎重な検討が必要

Q 商店街街路灯は、設置から30年以上経過したものも多く、維持管理をする商店会等は今後の継続に不安を感じている。防犯灯としての役割もあることから、維持管理を支援する考えはないか。

A 維持管理への支援制度を新たに設けることは、他の団体等との公平性や、財政面の課題もあることから、慎重な検討が必要である。

Q 街路灯は、地域の交通安全、子どもたちの通学路、安心安全な暮らしを守る役割を持っている。市も今後の在り方には大きな責任があるのでは。近隣市の状況や制度を調



街路灯の現況

査し、適切な支援を検討していく。

Q 観光地における安全で快適な受入環境を整備する考えは



山下 つきみ



A 各観光施設や関係団体と連携し、観光客の安心・安全な観光環境の整備を進めていく

Q 観光地における案内板の劣化、見学路の危険箇所が散見されるが、改善の要望があった施設があるか。

A 知覧掩体壕の駐車場について、大型バスの出入りが困難との要望があり、ポールを設置したが、グレーチングの延長も検討している。

Q 岩屋公園については。

A 磨崖仏の案内板の劣化については、計画的に更新を進める。また、展望台から桜の屋形方面への導線は、河川内の飛び石を利用するルートがあるが危険性が高いため、人道橋の設置や左岸の歩道化など、関係課と連携し、対応していく。



岩屋公園内の飛び石

Q 観光地間の交通アクセスについては。

A ひまわりバスの運行の周知とホームページで路線バスの発着時刻を確認しやすいように検討する。

Q 高齢者補聴器購入補助の実現を



日置 友幸

A 前向きに検討したい



Q 高齢者が心身共に豊かに生活できる、その期間を少しでも長くする、これが議会や行政に与えられた使命の一つであると考えます。耳の聞こえづらさをきっかけに、コミュニケーションの減少や社会的孤立を引き起こし、心身の活力が低下する状態（ヒアリングフレイル）への対策として、高齢者補聴器補助制度を導入する考えはありますか。

A 難聴と認知機能低下との関連性は既に指摘されており、本市も認知症予防の普及啓発の一環として、加齢性難聴の特徴や予防について情報提供を行っている。同制度については



県内でも実施する自治体が増えており、その必要性は高まっている。導入に向けて、早期に、前向きに検討したい。

Q ひきこもり支援に向けた取組みは



取達 博文

A 関係機関と連携し、支援を行っている



Q ひきこもり状態にある方への現状と支援状況は。

A 令和7年度の調査では、相談件数は59件。年齢や家庭環境により担当課、社会福祉協議会や県のひきこもりセンターと連携し支援している。

Q 就労支援等を行っているひきこもり支援事業者への支援補助金の新設の考えは。

A 国は、必要な支援が受けられる環境づくりを目指して市町村に相談窓口の設置や多様な支援が行えるよう経費を助成している。

本市では、各担当課で様々な支援事業に取り組んでおり、個々の事業者への補助金制度の新



事業参加者による活動の様子

設については、今のところ考えていない。
一人も取り残さない支援体制の制度化を願う。

～表紙の写真について～

この度、全国市議会議長会より、10年の議員活動を通して地方自治の発展と市政の振興に貢献した功績が認められ、令和8年6月26日の最終本会議後に表彰を受けました。

日置 友幸議員 全ての方に感謝。挑戦を忘れず精進します。
大倉野忠浩議員 初志貫徹。「地域を元気に。」
川畑 実道議員 市民の皆様のおかげです。感謝いたします。
米満 孝二議員 皆様に感謝！妻にも誉めてもらえました！



左から米満孝二議員、川畑実道議員、大倉野忠浩議員、日置友幸議員。

Q 自治体における生成AI活用の現状を問う



村方 直己

A 積極的に推進している



Q AIが担う業務、人が判断すべき業務への見解は。

A あくまで判断支援ツールの位置づけであり、事実確認、法令との整合性の確認等を職員が行うことを徹底している。

Q 職員の研修体制は。

A 全職員向けの基礎研修に加え、勤務時間外にAI研究会を立ち上げ、40名の参加があった。今後、民間の研修や展示会などにも取り組む。

Q 多くのサービスはサブスク式だが、法人クレジットカードの必要性は。

A 課題もあるが、事例を調査し検討する。

Q 学校で実施している、い



じめ、交通安全、SNS等の問題提起のように、AI教育の必要性は。

A 生成AIの出力を自ら判断し責任を持って活用する力を育み、思考力・判断力を深める授業改善を進めたい。

News! “市民と語る会”を開催します！

市民と語る会

あなたの声が、未来のまちづくりにつながります。

＼ どなたでも大歓迎！ /



参加無料



予約不要



途中参加OK



聞だけでもOK

あれって
どうなってるの？

こんな意見は
どう？

私は
こう思う！



オンライン

市民と語る会

令和 8 年

9 月 29 日 (火)

午後 2 時～3 時



申込QRコード

QRコードから
申し込みいただいた方の
メールアドレス宛に
zoomのURLを送ります。

こんなテーマで話し合います



議員定数について



議員報酬について



政務活動費について など

皆さんの声を市政に届け、
よりよい南九州市を
一緒に作りましょう。



開催日時・会場（全3地域・各3会場）

時間はすべて 午後 7 時 30 分～8 時 30 分 です。 ※どの会場にもご参加いただけます。途中参加・途中退出も可能です。

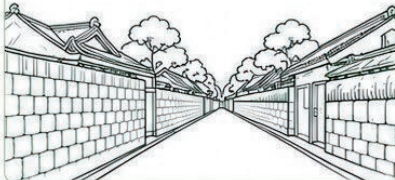
穎娃地域

- 1 穎娃文化会館 研修室 8月31日(月)
- 2 別府地区公民館 9月14日(月)
- 3 上別府地区公民館 9月14日(月)



知覧地域

- 1 知覧地区公民館 8月26日(水)
- 2 霜出地区公民館 8月26日(水)
- 3 松山地区公民館 9月7日(月)



川辺地域

- 1 勝目地区公民館 9月15日(火)
- 2 marukawaホール 研修室 9月18日(金)
- 3 清水地区公民館 9月18日(金)



主 催

南九州市議会

議員定数及び報酬等調査特別委員会

お問い合わせ

南九州市議会事務局

TEL 0993-83-2511

広報編集委員会

委員長

副委員長

委員

委 員

委 員

委 員

委 員

委 員

大倉野 忠 浩

西 山 英 一

西 山 英 一

西 山 英 一

西 山 英 一

西 山 英 一



村方 直己

恐らく「叶えてあげたいが、学生時代に戻れないからこそ美しくほろ苦い思い出ですよ」と優しく諭されるだけでしょう。

便利な時代となっても、人生の舵は自分で握っていると実感する今日この頃です。

「AIに、時の戻し方、聞いてみた」

- ・ 目的を言葉にする力 ↓ 国語・道徳
- ・ 条件を整理する力 ↓ 数学・理科
- ・ 論理的に説明する力 ↓ 国語・数学
- ・ 具体例で伝える力 ↓ 社会・道徳
- ・ 正確な言葉で伝える力 ↓ 国語・英語
- ・ 構造化してまとめる力 ↓ 数学・理科

「AIの、使い方聞く、AIに」川柳コンクールの作品で、最新技術に苦勞する姿をユニークに表した一句です。

最近では「スマホで検索して」より「AIに聞いて」が自然に飛び交う時代です。

思った通りの答えや結果を得るにはコツがあるようで、何を知らたいか、誰に向けたものなのかを伝える事が中々難しい。

もし今、学生に戻るなら、授業の科目を次のように捉えて学ぶかもしれません。

編集後記



議会だより
バックナンバー

◎発行…鹿児島県南九州市議会
◎編集…議会広報編集委員会
◎発行責任者…加治佐 民生
TEL 0993-83-2511
FAX 0993-83-4658